



ホームラン ニュース

発行: 船橋市野球協会少年学童部

責任者: 理事長 河崎 六郎

編集: 広報部

習志野台ワンパクス逆転で3年ぶり4回目の優勝

江藤省三杯争奪 第38回 船橋市少年学童野球新人大会

江藤省三杯争奪 第38回船橋市少年学童野球新人大会の決勝戦は、11月22日、船橋運動公園野球場にて習志野台ワンパクスとFTJのあいだで争われました。

試合は、1回裏1死一二塁のチャンスで4番坂井くんがツーランスクイズを決め、FTJが2点を先制します。その後は両チームとも、得点圏にランナーを進めるチャンスをつくりませんが、決定打が出ず無得点が続きます。

試合が動いたのは5回表でした。習志野台ワンパクスは、この回先頭の8番角田くん9番赤井くんが四球で出塁すると盗塁により無死二三塁のチャンスを作り、1番藤井くんのセンター前ヒットにより2点を返し同点とすると、続く3番古屋くんのセンターオーバーの2塁打、4番大竹くんが死球の後、5番中泉くんがレフトオーバーの2塁打を放ち2点を追加、この回合計4点を奪い逆転に成功します。

6回表にもスクイズなどで、2点を追加した習志野台ワンパクスに対して、FTJはその裏、5番松本くんのレフト頭上を遥かに越える大飛球がランニングホームランとなり1点を返しますが反撃はここまで。

7回にも1点を追加した習志野台ワンパクスが、7対3でFTJを破り、逆転で3年ぶり4度目の優勝の栄冠に輝きました。

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
ワンパクス	0	0	0	0	4	2	1	7
FTJ	2	0	0	0	0	1	0	3



習志野台ワンパクス
主将 大竹 凌平

新人戦の開会式、ぼくのおじいちゃんのおそう式でした。その悲しい気持ちをふき飛ばして一回戦にのぞみました。全員で絶対に勝ちたいと思ひ、今まで勝ったことのない、西船ウィン

グスに勝って、ゆう勝を目指し、みんなで一生けんめい練習にはげみ、決勝戦まで勝ち残りました。きんちょうの中、みんなで力を合わせて、戦いぬくことが出来たので、ゆう勝出来たと思います。

次に目指すのは、来年の全国大会に出場することです。



船橋三山スワローズ初優勝・藤上ディアースは三位

第21回千葉県少年野球低学年(ロッテ旗)大会

船橋市少年学童野球低学年大会 優勝の藤上ディアース、準優勝の三山スワローズ、そして決定戦を勝ち抜いたFTJの3チームが出場する、「第21回千葉県少年野球低学年(ロッテ旗)大会」が開催されました。大会は、トーナメント戦を順調に勝ち上がった藤上ディアースと船橋三山スワローズが準決勝戦で対戦し、船橋市少年学童部低学年大会の雪辱をはたした三山スワローズが、続いて行われた決勝戦にも勝利し見事に大会優勝を飾りました。



「がんばった県大会」

船橋三山スワローズ 主将 稗田 真都

試合ではスワローズの5・6年生やOBや準優勝で戦った藤上ディアースナイン達、お父さん、お母さん、色々な人が応援してくれました。ピッチャーでは、良かったけれど、バッティングでは、悪くて仲間にも助けられました。

県大会(ロッテ旗そうだつ戦)では、地区大会で負けた藤上ディアースと準決勝であたりました。その時、県大会(ロッテ旗そうだつ戦)と地区大会を合わせて初めて点を取られました。

決勝戦では、も原小ぐつわ連合と戦いました。ピッチャーで9番バッターにホームランを打たれました。その後の回にも満るいになりピンチでしたがおさえられてよかったです。

優勝したしゅん間にすごうれしかったです。みんな笑顔でした。この気持ちを忘れず次の戦いにのぞみたいです。あと毎日、朝早くからお弁当を作ってくれたり応援やグラウンドのアナウンサーをしてくれたお母さんありがとう。



習志野台ワンパクス延長戦を制して7年ぶり4回目の優勝

第40回船橋市秋季市民大会少年学童の部

11月22日、船橋運動公園野球場で行われた船橋秋季市民大会少年学童の部決勝戦は、習志野台ワンパクスが2対1でFTJを破り、7年ぶり4回目の優勝を飾りました。

習志野台ワンパクスとFTJの決勝戦は決勝と呼ぶにふさわしい好ゲームとなりました。1回表の習志野台ワンパクスの攻撃では、1アウトからFTJの先発石井くんが四球で出塁を許しますが、続くバッターを三振と盗塁刺のゲッターで切り抜けます。一方、習志野台ワンパクスの先発杉野くんも初回を三者凡退と上々の立ち上がりを見せます。両投手の好投が続く中、3回表習志野台ワンパクスの1番杉野くんが打撃でも活躍します。2アウトランナー2塁で、センター前に落ちるヒットを放つと2塁ランナーが一気にホームイン、1点先制します。しかし、4回裏FTJの4番石井くんも、自らのバットでランニングホームランを放ち同点に追いつくと、その後は両チームとも譲らず、同点のまま試合は延長戦となりました。むかえた9回表習志野台ワンパクス4番成田くんが、ノーアウトから左中間を破る3塁打を放ち、5番山口くんの内野ゴロの間にホームイン、待望の追加点で2対1と勝ち越しに成功します。後がないFTJは9回裏に反撃を試みますが、習志野台ワンパクス2番手投手小川くんの前に三者凡退でゲームセット、習志野台ワンパクスが延長9回の激戦を制しました。

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
ワンパクス	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
FTJ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

最後の公式戦



習志野台ワンパクス
主将 成田 大輔

僕は、2年前に習志野台ワンパクスに入りました。僕は最初キャプテンをまかされた時はすごく不安でしたが野田監督に野球を教えてもらっているうちに、不安が自信に変わりました。野球は個人スポーツではないのでみんなの力が一つに

ならないと勝つ事はできません。

キャプテンとしてみんなより何倍も大きな声を出し、たくさん練習をしました。その努力がみのって秋の大会に優勝する事が出来ました。優勝できたのは自分一人の力だけではなく監督コーチまたチームメイトのおかげです。

最後の公式戦で優勝できてとてもうれしかったです。



船橋地域選抜チーム惜しくも第三位

第14回千葉県少年野球地域対抗6年生選抜大会

平成27年度最後の大会となる「第14回千葉県少年野球地域対抗6年生選抜大会」が11月28日、29日の2日間にわたり開催されました。船橋市野球連盟少年学童部では、所属チームより選考を行い、代表選手20名が、船橋地域選抜チームとして、大会に参加しました。

船橋地域選抜チーム

背番号	氏名	所属チーム
10	森 下 大 輝	前原サンライズ
1	岩 田 雄 磨	習志野サンデーズ
2	乾 颯 馬	小栗原ベアーズ
3	成 田 大 輔	習志野ワンパクス
4	入 内 嶋 浩 志	西海ドラゴンズ
5	池 口 輝	田喜野井ファイターズ
6	星 野 虹	塚田クラブ
7	門 倉 幹 大	習志野サンデーズ
8	小 川 拓 斗	習志野台ワンパクス
9	井 上 祐 貴	前原エイトマン
11	稲 津 拓 実	習志野サンデーズ
12	杉 野 廉 広	習志野台ワンパクス
13	秋 川 健 晴	スリーアローズ
14	沖 野 陸	前原エイトマン
15	浅 見 悠 貴	西習志野グリーンファイター
16	宮 田 伊 吹	薬円台リトルスター
17	町 田 蓮 太 郎	西習志野グリーンファイター
18	松 丸 澄 也	丸山ベアーズ
19	石 井 奨 也	FTJ
20	板 橋 海 斗	若潮スワローズ

初戦の東総地域選抜に対しては、1回に2点、3回に2点、続く4回にも3点を加え7対1で勝利し、市川地域選抜との2回戦に進みました。2回戦は、1回表に2点を先制しますが、追加点が奪えない苦しい展開で、1回裏に1点、6回にも1点を返され同点で7回を終了しました。しかし、続くサドンデスで打線が爆発し、7対2で翌日の準決勝に進みました。

準決勝の八千代地域選抜戦は、初回に1点を奪われて追う展開となりました。4回に追いつき同点としたものの、6回に2点を追加され、惜しくも2年連続の栄冠には手が届きませんでした。大会3位の成績で平成27年度のシーズンを締め括りました。

代表選手の皆さん、お疲れ様でした。



船橋Aチーム優勝(第1支部) 平成27年度 五市親善野球大会

鎌ヶ谷市、市川市、我孫子市、浦安市、船橋市の選抜チームが参加して行われる「平成27年度五市親善野球大会」が10月18日、24日の2日間の日程で開催されました。船橋からは、各支部ごとに選手を選抜して大会にのぞみ、第1支部に所属するチームから選出された船橋Aチームが、優勝の栄冠に輝きました。

五市親善野球大会に出場した選手のみさんから、大会への思いを寄稿して頂きましたので掲載します。

「五市親善野球大会を終えて」

習志野台ワンパックス(船橋A) 杉野 廉広

ぼくは、船橋Aチームとして五市親善野球大会に出場しました。最初船橋Aチームで練習試合をやった時に、みんな優しくとてもしたしみやすくすぐ仲が良くなりました。そんな中で、大会当日を迎えました。最初の公式戦だったので、とてもきんちょうしました。けれど、試合をやってみると、とても楽しくて、次の試合をやるのがとても楽しみにになりました。楽しさも増えたけれど、試合前のきんちょう感は、なぜかどんどん高まっていきました。準決勝、決勝のダブルヘッダーの日は、体の調子が良くて、結果を出せる自信がありました。思いの外結果は出ませんでした。けれどチームの勝利には、こうけんできました。その結果、船橋Aチームは優勝しました。優勝した時は、今まで感じたことが無いほどうれしかったです。また色々な大会があるので、もっと優勝したと思いました。

「五市親善大会」

スリーアローズ(船橋A) 秋川 健晴

ぼくは、この大会では、スタメンでは、出場することができませんでしたが、ベンチで出場するメンバーのことを応援していました。一回戦は、7回途中からピッチャーとして試合にださせてもらいマウンドに立つとあせがとまらずボールが、おもうようにいかず、けれども守っていた仲間が励ましてくれたのでそのあとは楽しんでピッチングすることができました。二回戦は、出場するきかいがなかったのでランコーをしながらか応援していました。決勝戦では、5回からサードでださせてもらい打席も回ってきました。積極的に初級から打っていたのですがレフトフライにたおれました。そのあとまた打席が回ってきたので相手の甘い球をみのがさず打ちセンターのエラーでチームにこうけんするバッティングができました。チームは、優勝することができたのでうれしかったです。選抜でもチームにこうけんできるようなバッティングをしていきたいです。

「五市親善大会で思ったこと」

薬丸台リトルスター(船橋A) 宮田 伊吹

ぼくは五市親善大会に船橋Aチームとして出場しました。

一回戦では同じチームの子がホームランを打って自分のことのように気持が良かったです。ぼくは代打として満塁で出してもらったけど三振でした。ぼくはこの時、チームの役に立てなかったから、次、絶対に打ってチームの役に立ちたいと思いました。

そして、決勝戦で再びリベンジのチャンスが来ました。センター前ヒットを打って2点追加点をとることができました。ぼくはこの時、チームの役に立てて、ものすごくうれしかったです。ぼくはこれからもセンバツチームの役に立ちたいと思います。

ぼくはこの強いチームの一員になれたことがとてもうれしいので、これからもチームに貢献できるような活やくをしたいです。

「五市親善大会」

前原サンライズ(船橋A) 森下 大輝

10月18日と24日に五市親善大会がありました。ぼく達船橋Aチームは一回戦で浦安Aと戦いました。初戦だったので試合前はみんなさん張っていたけれど、試合が始まってすぐに連続ヒットとホームランで一気に5点を入れ7対2で勝ちました。準決勝は市川Aでした。市川Aはみんな体が大きくパワーがありました。4回が終わって2対0で負けていたが次の回にそれまで一安打だった打線に火がついて、同点に追いつきその後は両チームとも点が入らずサドンデスになりました。サドンでは先頭打者の長打で2点を取りその2点を守りぬき勝ちました。

決勝戦の相手は市川Bでした。7回まで4対4の同点で準決勝と同じでガマンの試合でした。サドンデスに入り、相手のミスなどで3点が入り裏の攻撃を0点におさえて優勝することができました。

2試合続けてのサドンデスを勝てたのは、集中力とチームのみんなの気持ちが一になれたからだだと思います。このままの勢いに乗って千葉県一のなれるようがんばりたいです。

「五市親善大会」

夏見台アタックス(船橋B) 床 将太郎

僕は、五市の選抜に選ばれた。試合にはもちろん出たいという気持ちがある。でもまわりには球のスピードが速い子がいたり、足の速い子がいたり、肩が強い子がいたり、みんなそれぞれの長所をいかしてアピールをしている。そんな中、何もかも平均のぼくはなんのアピールもできないで本番が来てしまった。

もちろんぼくは、スタメンではなかった。でも、ひとつだけできる事があった。それは、スタメンの人達を上げます事だ。ぼくはそれを一生けんめいやった。けれど結果は負けてしまった。みんな落ち込んでいる時に話かけるのはおかしいと思った。

けれど「くやしかった五市」もそれはそれでいいと思う。ぼくは、「くやしけど楽しかった

五市」にしたかった。そして何とかみんなをえがおにできた。この5市を通してみんなと仲よくなれ、野球も少し上手になった気がした。いっしょに戦ってくださりありがとうございました。

「五市親善大会」

若潮スワローズ(船橋B) 菅 海智

五市親善大会に出られると知った時は嬉しくて楽しみでしたが、顔合わせでは知っている人が一人もいなくて不安になりました。初めの課題が全員の名前を覚えることで、名前を聞きあったりするうちにみんなとなじむことができました。最初にキャッチボールをしたらボールに力があって、手にズシッときました。練習でもみんな動きがよく、とてもうまくて、さすが代表で選ばれてきたメンバーだと思いました。練習試合では船橋選抜や第一支部と互角に戦えました。僕も代打でヒットを打ち、守備にも出られて自信になりました。本番はみんなで打って守って良い試合だったけれど、負けてしまいました。僕も最後にライトで出たけれど、本当は勝ち進んでこのチームでもっと試合がしたかったです。野球がうまくなりたいと今までよりも強く思いました。この経験を忘れずに中学校でも上を目指して頑張りたいと思います。

「五市親善野球大会を終えて」

FTJ(船橋B) 石井 奨也

ぼくは、この選抜チームに選ばれて良かったです。なぜかというと、一番は楽しく野球ができたからです。悔しくも一回戦で負けてしまったけれど、FTJ以外の選ばれたこの仲間と野球ができたことが何よりの思い出です。選抜チームは守備がかたく、ファインプレーも多かったので仲間を信じて投げることができました。みんなが守ってくれているのでどんどん投げようという気持ちになり、それがとても楽しかったです。

選ばれる人、選ばれない人がいる中で、自分は選ばれ、ピッチャーとして投げることができ本当に良い経験ができたと思います。

もう、五市選抜のみんなと野球ができないのは、残念ですが、まだここでみんなと野球ができれば良いなと思います。最後になりますが、ぼくは、五市選抜に選ばれて本当に良かったです。

頑張った28名の選手たち 優秀選手表彰式

11月23日に行われた、船橋市野球協会少年学童部 優秀選手表彰式で、今シーズン活躍した選手28名が優秀選手として表彰され、船橋市野球協会少年学童部 河崎六郎 理事長より表彰状と記念のメダルが贈られました。



前原エイトマン	井上裕貴	薬田台リトルスター	手塚晴紀
前原エイトマン	沖野陸	薬田台リトルスター	小倉潤三
習志野サンデーズ	門倉幹大	前原エイトマン	一村拓実
習志野サンデーズ	岩田雄磨	二和タイガース	西村健叶
習志野台ワンパクス	成田大輔	前原サンライズ	早川由希
習志野台ワンパクス	杉野廉広	海神スパローズ	黒田寛仁
海神スパローズ	渡辺颯志	海神スパローズ	渡辺拳悟
海神スパローズ	岸田尚親	FTJ	土橋惟塔
丸山ベアーズ	松丸澄也	FTJ	石井奨也
FTJ	山口寛太	藤上ディアーズ	中山大翔
習志野台ワンパクス	小川拓斗	西海ドラゴンズ	畑陸翔
習志野台ワンパクス	萬崎風翔	緑台イーグルパワーズ	茂木琉聖
西習志野グリーンファイター	藤田拓海	宮本ビーバース	寺島颯人
西習志野グリーンファイター	大竹遼太	宮本ビーバース	田中夏樹

平成27年シーズンの締め括り

第1支部 FCC大会決勝戦・第2支部リーグ決勝戦

11月21日、船橋市野球協会少年学童部 第1支部、第2支部は閉会式を行い、平成27年度のシーズンを終了しました。

閉会式に先立って行われた、第1支部FCC大会決勝戦では二和タイガースが西習志野グリーンファイターに4対3の逆転で勝利してFCC大会優勝の栄冠に輝きました。

第2支部では、支部リーグの決勝戦が行われ、AリーグはFTJとの接戦を1対0で制した海神スパローズが優勝、Bリーグは宮本ビーバースに勝利した西船ウイングスが、Cリーグは、FTJが若松ヤングズを8対2で退けて優勝の栄誉を勝ち取りました。



第1支部 FCC大会優勝 二和タイガース



第2支部リーグ(A) 優勝 海神スパローズ

選抜チームへプレゼント

船橋地域の代表として「千葉県少年野球地域対抗6年生選抜大会」に出場する船橋地域選抜チームに、船橋市野球協会少年学童部 河崎六郎 理事長より、キャッチャー用具、ヘルメット、横断幕が贈られました。



大会成績

船橋市少年学童野球 新人大会

- 優勝 習志野台ワンパクス
- 準優勝 FTJ
- 第三位 宮本ビーバース
- スリーアローズ

船橋市秋季市民大会 少年学童の部

- 優勝 習志野台ワンパクス
- 準優勝 FTJ
- 第三位 海神スパローズ
- 緑台・丸山連合

千葉県少年野球低学年(ロッテ旗)大会

- 優勝 三山スワローズ
- 第三位 藤上ディアーズ
- 出場 FTJ

関東学童軟式野球秋季千葉県大会 (日本ハム旗)

- 出場 二和タイガース

少年野球千葉県選手権大会 (ろうきん旗争奪戦)

- 出場 習志野台ワンパクス
- 出場 海神スパローズ
- 出場 前原エイトマン

五市親善少年野球大会

- 優勝 船橋Aチーム(第1支部)

東葛親善少年野球秋季大会

- 優勝 習志野サンデーズ

千葉県少年野球地域対抗

- 6年生選抜大会
- 第三位 船橋地域(選抜)

～ 編集後記 ～

あっという間に平成27年シーズンも終了となりました。シーズン当初の目標を達成出来た選手も、出来なかった選手も、学童野球での経験が、これから先の人生で少しでも役に立ってくれればと思います。

(広報部)